

## レジリエンス研究教育推進コンソーシアム第3回幹事会議事メモ

- 1 日時：平成30年8月30日(木)10時00分～10時45分
- 2 場所：筑波大学 総合研究棟 B1202
- 3 出席者：林（会長）、甘利（副会長）、遠藤  
陪席者：阿部、中島、前山（防災科学技術研究所）、平岡（セコム）、石濱、松原（筑波大学）  
(敬称略)
- 4 議事
  - (1) スリーエム ジャパン株式会社の入会申込について（資料1,2）

遠藤委員より、資料1および2に基づき、スリーエム ジャパン株式会社から入会申込があった旨の説明があり、第2回運営委員会に諮ることとなった。また、スリーエム ジャパン株式会社には、第2回運営委員会において入会が承認された後に委員として出席いただくこととなった。
  - (2) シンポジウム後援等依頼について（資料3,4）

筑波大学の共催について  
遠藤委員より、資料3および4に基づき、シンポジウムへの後援を依頼する機関とその依頼状（案）について説明があり、承認された。なお、後援については、コンソーシアム参画機関からも積極的に依頼していただくこととする提案があり、併せて承認された。また、予算的な観点や今後の学位プログラムへの展開を踏まえ筑波大学と共催にする提案があり、併せて承認された。
  - (3) 共同研究について（資料5）

遠藤委員より、資料5に基づき、林会長からコンソーシアムの活動として共同研究プロジェクトの提案があったことについて説明があり、承認された。なお、本件は第2回運営委員会に諮ることとなった。
  - (4) 客員教員人事について  
遠藤委員より、各機関から推薦された客員教員の人事的手続きは進行中である旨の説明があった。
  - (5) シンポジウム当日の会議開催について（案）（資料6）

遠藤委員より、資料6に基づき、シンポジウム当日に幹事会と運営委員会を開催する提案があり、承認された。なお、本件は第2回運営委員会に諮ることとなった。
  - (6) 次々回運営委員会の開催機関について  
遠藤委員より、次々回（11月）運営委員会の開催予定機関である大日本印刷と早急に日程調整を行う旨の説明があった。
  - (7) 外部向けウェブサイトについて  
松原PMより、外部向けウェブサイトについては、8月中にサンプルサイト完成、9月上旬にサンプルサイトを参画機関に確認照会、9月中旬に公開予定となっている旨の説

明があった。

(8) その他

- 遠藤委員より、台湾 NCDR には日本語がわかる委員を選出いただき、今後も日本語による文書・会議を継続したい旨の提案があり、先方に照会することとなった。
- 遠藤委員より、台湾 NCDR にはポリコムや Skype、Zoom を利用して運営委員会に出席いただきたい旨の提案があり、先方に照会することとなった。
- 遠藤委員より、本学が幹事会委員であるセコムにTV会議システムの機材（ポリコム）を貸し出し、幹事会を遠隔開催してはどうかとの提案があり、Web 会議を含めセコムから接続可能な方法をお知らせいただくこととなった。

(配付資料)

資料1	スリーエム ジャパン株式会社 事業概要	P.1～
資料2	スリーエム ジャパン株式会社 入会申込書	P.5～
資料3	シンポジウム後援等依頼候補学会等一覧	P.7～
資料4	コンソーシアムシンポジウム後援依頼状（案）	P.9～
資料5	林会長意見交換議事メモ	P.13～
資料6	シンポジウム当日の会議開催について（案）	P.15～